

平成 24 年度
沼津工業高等専門学校動物実験委員会
報告書

○今年度の主な活動

1) 第1回動物実験委員会

平成24年5月15日 16:30～16:55

2階第2会議室

出席委員： XXXXXXXXXX

議題：

1. 委員長の選出

委員会規則第4条に基づき、委員の互選により XXXXXXXXXX が選出された。

2. 委員長による委員長代行の指名

委員会規則第4条に基づき、委員長代行は XXXXXXXXXX が指名された。

3. その他

以下の会議資料に従い、委員会の活動内容及び本校の動物実験の実施状況について確認を行った。

- ・「動物実験に関する指針」について（平成23年度）
- ・沼津工業高等専門学校動物実験委員会規則
- ・沼津工業高等専門学校における動物実験に関する指針
- ・沼津高専 動物実験委員会 公式ホームページ
- ・研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針について
（文部科学省研究振興局ライフサイエンス課）
- ・昨年度マウス実験記録

今後の委員会は、特に問題が生じた場合には必要に応じて委員長が委員会を開いて討議することとし、問題がなければ年度末に今年度の動物実験の適正な実施についての確認を行うために第2回委員会を開催することとする。

以上

2) 第2回動物実験委員会

平成25年3月18日(月)～3月22日(金) 17:00 メール会議

委員: [REDACTED]

議題:

1. 平成24年度動物実験報告書の確認

次ページに掲載の実験について、動物の検疫、実験の安全性、糞尿処理・死体処理、動物の苦痛排除等が適切に行われたことを確認した。

これらの動物実験に関する補足説明

- ・実験に用いた試薬には、毒劇物および遺伝子操作、感染症に関わるものは含まれなかった。
- ・実験に用いた動物は、正規業者(日本SLC社)より購入したもので、定期的な観察により外見上の異常は確認されなかった。記録簿は、この書類の末尾に添付する。また、遺伝子組み換え動物は、使用しなかった。
- ・動物は、頸椎脱臼またはエーテル麻酔下に安楽死させた。
- ・飼料は通常の市販実験動物用飼料(日本SLC社製及び日本クレア社製)、床敷きは通常のチップ(日本SLC社製)、飲料水は通常の水道水を使用した。
- ・糞尿の処理は、床敷きのチップ(おがくず)として沼津市が可燃物として収集した。
- ・動物の死体は、三島函南広域行政組合(みしま聖苑)に焼却処理を依頼した。記録資料は、別途保存。

2. 継続検討事項

- ・平成24年度は、飼育室内で自然死した動物については、その死因に感染症等の異常は見られなかった。この件については、今後も継続して確認を行うこととする。
- ・動物実験指針等の内容改善の検討について、今後も継続して行うものとする。

3. 平成25年度当委員会の委員の推薦

平成25年度当委員会委員について、以下のように校長に推薦する。

動物実験に係る教員(若干名): [REDACTED]

動物実験に係らない教員(若干名): [REDACTED]

動物実験に係る技術職員(若干名): [REDACTED]

総務課長

4. 平成24年度自己点検報告書の作成

平成24年度自己点検報告書(本文書)を作成し、その内容について委員の了承を得た。

以上